



# 閉校のお知らせ

三浦小学校、蔦淵小学校が3月で閉校し、子どもたちは、4月からはそれぞれ番城小学校、遊子小学校に通います。両校の思い出と、子どもたちや地域の方の思いを紹介します。



## ありがとう 三浦小学校

①地域の産業である真珠の核入れ作業を体験 ②みんなで力を合わせ練習した運動会の一輪車演技 ③学習発表会と地区文化祭をアップデートし、三浦の魅力とこれまでの感謝の気持ちを伝えた「みうら祭」



三浦小学校の思い出は、運動会での伝統の一輪車演技です。一輪車は1年生のころからみんなで練習してきた、その集大成を披露することができました。また、真珠の核入れやミカン狩りなどを地域の皆さんに体験させてもらったことも心に残っています。

閉校後も地域のイベントなどに参加し、お世話になった地域の皆さんと交流を続けていきたいです。



三浦小学校 6年  
織田 ほんの花さん (前右)  
河野 優菜さん (前左)  
進藤 大雅さん (後右)  
小櫻 翠さん (後左)

子どもたちとの交流の場を残していきたい

地域と学校の橋渡し役である地域学校協働活動推進員として、学校に関わってきました。私の子どもたちも三浦小学校の卒業生で、学年関係なく全校みんなが仲良く、一緒に遊んでいたことが心に残っています。

地域の大切な場所である三浦小学校が閉校になるのは、とても寂しいですが、閉校した後も引き続き、子どもたちと地域の人たちの交流の場を作れるように、できることをしていきたいです。



地域学校協働活動推進員  
今野 美紀さん

これからも三浦のみんなと一緒に



## ありがとう 蔦淵小学校

- ① 2人で呼吸を合わせ披露した運動会の一輪車演技
- ② 地域への感謝の気持ちを込めて「こもぶちっ子フェスティバル」で披露した書道パフォーマンス
- ③ 公民館で地域の人と楽しく盛り上がった餅つき



4月からは、それぞれ新しい学校に通いますが、これからも蔦淵小学校で学んだことを胸に頑張りたいです。そして将来は、蔦淵で続いてきた産業である養殖業を守り継いで、その魅力を伝えていきたいです。

蔦淵小学校の思い出は、学習発表会「こもぶちっ子フェスティバル」で披露した書道パフォーマンスです。いつも温かく見守ってくれる地域の皆さんへの感謝の思いを表現することができました。



蔦淵小学校  
4年 水野 蒼空さん(右)  
6年 松本 歩音さん(左)

蔦淵の産業を守り  
魅力を伝えていきたい

思い出の詰まった蔦淵小学校から子どもたちの声が聞こえなくなるのは大変寂しいですが、遊子や下波地区の子どもたちも蔦淵の行事に呼ぶなど、今後も子どもたちとの交流を通じた地域づくりに取り組んでいきたいです。

私自身も蔦淵小学校の出身で、小学生の時、給食の時間がいつも楽しみで仕方がなかったことが心に残っています。先日小学校で子どもたちと一緒に給食を食べた際には、そんな懐かしい思い出を話しながら楽しく過ごしました。



蔦淵公民館  
館長 中島 伸義さん

子どもたちとの交流を  
通じた地域づくりを

### ■三浦小学校・蔦淵小学校閉校記念式典

日 3月22日(日) ①午前9時～ ②午前11時～

場 ①三浦小学校体育館 ②蔦淵小学校体育館 ※両校ともグラウンドに駐車可 問 教育総務課総務係 ☎49-7030